

研究者として本当におもしろい!と思うこと、
そして、本当に知りたい!と思うことは、
時に「論文」という形式や「学会」という枠には
おさまりきれないことがある。

2015 第三回 京都大学 学際研究着想コンテスト

～ 一枚で伝えるイノベーション ～

募集期間 5.1 ～ 7.15

企画趣旨

研究者らが各自の考えを披露しぶつかり合う場を創設し、その場に立ちとうとする行為も含めての「研鑽の場」を提供することを目的とする。また、**使い勝手の良い支援金**^{*1*}により研究者ら自身の活動を応援する

*1 研究費とは異なり使途にほぼ制約がない
*2 在学中で卒業する本学卒業生からなる「京都大学協会」の資金援助による

募集対象

- 京都大学に在籍する研究者からなる「分野融合チーム」として応募
- チームの構成は異なる分野の研究者からなり、最低2名
- なお、**本学研究者を代表とし**、学生・院生や学外者（他大学、企業、行政問わず）を含めたチーム編成も可

提出書類

- A3サイズ横型 1枚のみ
- **専門外にも伝えること**を念頭におくこと。また、研究構造（論理展開や課題—解決方法の相関等のこと）が「一つの図」として描かれた概念図の企画書、いわゆる**“ボンチ絵”**として記載すること

評価・審査方法

- 「学術研究志向」、「社会的課題解決志向」のどちらかを選択して応募。**自然、人文、社会**のような分野でもOK
- **普遍的か？ものごとの核心を付いているか？独創的か？**に加え、「重要かどうか」と同等かそれ以上に「おもしろいかどうか」という観点で総合評価

表彰・副賞

最優秀賞 1組	100万円
優秀賞 1組	50万円
奨励賞 2組	20万円
総長賞 1組	50万円

副賞として各受賞チームには雑誌**AERA**に研究紹介を掲載等の**メディア**による研究推進の積極支援

*各賞については「該当無し」となる場合や金額が変更になる場合あり

詳細は、京都大学学際融合教育研究推進センター

<http://www.cpier.kyoto-u.ac.jp/>